

## スカイプでできること、インストール・使用方法

スカイプでできること	
個人・グループ音声通話	スカイプは、コンピューター・タブレット・スマホがネットにつながれば、自宅でも一対一またはグループでの会話を可能にするアプリ。通話者相互の居住場所が国内外を問わない。
個人・グループ文字チャット	メッセージボックスがあり、そこに文字を打ったり、サイトのアドレスを貼り付けて送信したりできる。
ファイル送信	メールでは送られない大きなサイズの添付ファイルを相手に送信できる。
画面共有	自分の画面を相手と共有できる。例えば、旅行の写真を相手に見せながら話せる。
ビデオ通話	お互いの顔を見ながら話しができる。
会話・ビデオの録画・録音	通話の様子はすべて録画・録音が可能なので、議事録を作る時に便利。
料金	インターネット代はかかるが、スカイプ同士の通話には、場所に関わらず、無制限に話しても、無料。
固定電話・携帯への通話	通話のためのクレジットを買えば、固定電話・携帯電話にスカイプから通話可能。グループ通話に相手を加える事が可能。外国から日本の固定電話・携帯には国内料金で通話。
固定電話・携帯からの受信	スカイプの電話番号を購入・取得、通話のためのクレジットを購入して、国内外からの電話を受信可能。

スカイプを使ったネット会議・講習会の弱点
対面でないので、通信のトラブルが生じた場合、解決が難しい。
参加者の知識・経験が不足していると、当初いろいろうまく行かないことがある。
対面での会話と違って、参加者のPCがトラブルを起こした場合、他の参加者が直接そのPCを操作して、修復することが出来ない。
参加者一人一人のOS、アプリのバージョンが異なる場合、タブやアイコン、画面などが異なり、コミュニケーション能力が高くないと相互理解が難しい。スカイプは常に最新のバージョンにアップデートして下さい。

スカイプの活用例			
サークルでの活用例		個人の生活での活用例	
グループ会議やネット総会	パソコン相談会	遠方に住む家族とのグループ会議	子ども・孫の成長を、画面を通して見られる
パソコン教室 英会話教室		英会話の勉強でネットの英会話教室に参加してスキルアップ	サイドビジネス（英会話教室や塾の講師として英語や数学を教える）

## スカイプのインストール・使用方法

次のリンクをクリック。

<https://www.youtube.com/watch?v=ptGVceoSE4o&t=52s>

このサイト以外にも YouTube を検索するとたくさん情報が得られます。

スカイプをインストールする前に、登録に必要なメールアドレスとパスワードを紙にメモしておくことをお勧めします。ビデオを見れば、分かりますが、メールを使ってアカウントを取得すると、そのメールアドレスに本人確認のための数字が送られてき、それをスカイプのアカウント取得に使います。いわゆる二段階認証というものです。アカウント取得後も本人確認のため、この二段階認証が使われる時があります。メールを使ってアカウントを取得する場合、そのメールアドレス自体や@の前がアカウントになります。

このビデオを見て、さしあたり次のことが分かれば、スカイプが使えます。

- ①インストールのやり方
- ②友達追加のやり方
- ③画面共有・停止のやり方
- ④音声通話と文字チャットのやり方
- ⑤グループ会議のやり方

スカイプのダウンロードは下のリンクをクリックするとマイクロソフトのサイトに飛びます。

<https://www.skype.com/ja/get-skype/download-skype-for-desktop/>

画面が変わり、次のボタンが出てくるので、

Skype for Windows をダウンロード

マイクロソフト社のサイトのこのボタンをクリックすれば、ダウンロードが始まります。パソコン画面の左下に次のボタンが出ますから、それをクリックします。

2xAb6-8'2e'0'.103'6x6

ダウンロード・インストールがうまく行ったら、次はスカイプのアカウントを作ります。上に書いたように、アカウントを作るには、メールアドレスとパスワードが必要です。

デスクトップ上に



というアイコンが出来ているので、これをクリックし、アカウントの作成へ進みます。

PC以外にも、スマホやタブレットにインストールすることもできます。

PC・スマホ・タブレットのアカウントを同期しておけば、一つのアカウントでそれぞれのデバイスでスカイプができます。

## トラブルと対策

- ①インターネット環境やパソコンの性能などにより、音声がかたかたになったり、画面が固まったりす

る場合がありますが、その時は、ビデオ通話を切るなどする必要があります。もしテキストのファイルが事前に他の参加者に送ってある場合や、ネット上にアップロードしてある場合は、画面共有を停止してみるのも一つの方法です。

②画面共有をすると、他の参加者は自分のPC上の画面か、講師の共有画面か錯覚し、自分のパソコン上の講師共有画面をクリックして、「動かない」と言う人もいます。

③テレビ・コンピューターなど電磁波を出すものやスピーカーが近くにあると、雑音が出ます。このような時は、相手にマイクをミュートにしてみたらと解決します。

また、イヤホン・ヘッドセットを使わないと通話相手にはエコーがかかります。

ノートパソコンでは、ヘッドセット（マイクとイヤホンが一体になっているもの）を買わなくても内蔵マイクと内蔵スピーカーで会話ができます。また、ビデオカメラはノートパソコンについているので、買う必要はないと思います。ただし、雑音・エコーを防ぐため、最低限イヤホンを全員使うことをお勧めします。

言葉だけだとイメージがわかりませんが、実際使ってみれば、意外と易しいことが分かります。